



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9790 URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 グループCEO (氏名) 佐藤 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 グループCFO/CHRO (氏名) 橋本 彰 (TEL) 0776-53-9200
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,537	11.8	1,403	26.6	1,429	26.9	968	27.4
2023年3月期第1四半期	3,165	△0.7	1,108	△14.9	1,126	△14.0	759	△13.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,025百万円(38.2%) 2023年3月期第1四半期 741百万円(△14.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	46.82	—
2023年3月期第1四半期	36.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	26,886	21,468	79.8
2023年3月期	26,743	21,683	81.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 21,468百万円 2023年3月期 21,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,070	2.6	2,750	△4.4	2,770	△4.9	1,815	△7.4	87.79
通期	13,883	1.9	5,340	△4.4	5,380	△4.7	3,541	△7.0	171.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	20,700,000株	2023年3月期	20,700,000株
2024年3月期1Q	24,790株	2023年3月期	24,790株
2024年3月期1Q	20,675,210株	2023年3月期1Q	20,675,281株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高3,537百万円（前年同期比11.8%増）、営業利益1,403百万円（前年同期比26.6%増）、経常利益1,429百万円（前年同期比26.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益968百万円（前年同期比27.4%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①建築システム事業

建築システム事業の売上高は1,480百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は403百万円（前年同期比13.7%減）となりました。当第1四半期連結累計期間は、住宅事業・BIM事業にて保守サービス、建材事業において3Dカタログサイトの継続取引社数が堅調に推移し、ストックビジネスが伸長いたしました。BIM事業におきましては、2023年3月にGLOOBE2023をリリースし施工BIMの強化を図ったことで新規ユーザーが増加し、ソフトウェア売上が前年同期比増収となりました。

また、グループ会社間の配置転換による人員増加によって人件費が増加したことにより前年同期比増収減益となりました。

②測量土木システム事業

測量土木システム事業の売上高は1,806百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は844百万円（前年同期比9.1%増）となりました。当第1四半期連結累計期間は、BIM/CIM原則化に伴う3次元への対応需要の拡大により点群処理ソフトを主な製品とする建設インフラ事業の売上が好調に推移し、売上増加に寄与しました。また、測量事業・土木事業におきましても、底堅く推移し前年同期比増収増益となりました。

③ITソリューション事業

ITソリューション事業の売上高は251百万円（前年同期比468.1%増）、営業利益は175百万円（前年同四半期は営業損失25百万円）と前年同期比で増収増益となりました。当第1四半期連結累計期間は、2023年4月に行われた統一地方選挙の出口調査システムにかかわる売上を計上したことにより前年同期比で大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は26,886百万円となり、前連結会計年度末より143百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び売掛金の減少、有価証券及び未収入金の増加によるものであります。

負債合計は5,418百万円となり、前連結会計年度末より358百万円増加しました。主な要因は、預り金の増加、未払法人税等及び賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は21,468百万円となり、前連結会計年度末より215百万円減少しました。これに伴い、自己資本比率は79.8%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,053	17,169
受取手形	378	403
売掛金	1,425	1,255
有価証券	—	500
商品及び製品	36	32
仕掛品	10	23
原材料及び貯蔵品	4	4
その他	1,002	1,797
貸倒引当金	△2	△0
流動資産合計	20,909	21,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,075	1,059
土地	1,153	1,153
その他（純額）	71	71
有形固定資産合計	2,300	2,285
無形固定資産	159	152
投資その他の資産		
投資有価証券	2,591	2,612
繰延税金資産	422	289
その他	364	364
貸倒引当金	△4	△5
投資その他の資産合計	3,373	3,260
固定資産合計	5,833	5,698
資産合計	26,743	26,886

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53	39
未払法人税等	642	321
前受金	2,306	2,520
賞与引当金	582	296
役員賞与引当金	64	15
その他	1,198	1,976
流動負債合計	4,848	5,169
固定負債		
繰延税金負債	211	248
固定負債合計	211	248
負債合計	5,059	5,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	17,975	17,703
自己株式	△59	△59
株主資本合計	21,047	20,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	636	693
その他の包括利益累計額合計	636	693
純資産合計	21,683	21,468
負債純資産合計	26,743	26,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,165	3,537
売上原価	681	777
売上総利益	2,483	2,759
販売費及び一般管理費	1,375	1,356
営業利益	1,108	1,403
営業外収益		
受取利息	0	8
受取配当金	15	14
受取保険金	0	—
受取手数料	1	2
その他	0	0
営業外収益合計	17	25
経常利益	1,126	1,429
税金等調整前四半期純利益	1,126	1,429
法人税、住民税及び事業税	144	315
法人税等調整額	221	145
法人税等合計	366	461
四半期純利益	759	968
親会社株主に帰属する四半期純利益	759	968

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	759	968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	57
その他の包括利益合計	△17	57
四半期包括利益	741	1,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	741	1,025
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,422	1,698	44	3,165	—	3,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,422	1,698	44	3,165	—	3,165
セグメント利益又は損失 (△)	467	774	△25	1,216	△107	1,108

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△107百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,480	1,806	251	3,537	—	3,537
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,480	1,806	251	3,537	—	3,537
セグメント利益	403	844	175	1,423	△19	1,403

(注) 1. セグメント利益の調整額△19百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

国内外の建設テックスタートアップ等への投資を目的として「IFAC合同会社」並びに「IFAC投資事業有限責任組合」を新規設立したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「建築システム事業」、「測量土木システム事業」及び「ITソリューション事業」の3区分に「投資事業」を追加した4区分に変更しております。

なお、「投資事業」については、当第1四半期連結会計期間は収益及び利益又は損失が発生していないため、表には記載しておりません。